

実施報告書

令和 7年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 清瀬市

学校名 清瀬市立 清瀬第七小学校

1 事業目的 協議会名 松山DX

- ・子供たちが体を動かす喜びを味わうことで体力向上を図る一助として、安全で気持ちよく体を動かせる環境を整備する。
- ・学校と地域の連携・協力を深め、地域の教育力を向上させる一助として、校庭芝生の維持管理を両者が協働して行う。

2 主な取組と成果

- ・本事業の活用により、地域の協力の下で芝生の維持・管理等行うことができた。
- ・今年度初めて保護者発信の芝生活用行事として防災サバイバル教室を行った。この行事の主要な保護者をグリーンリーダーに任命し、スプリンクラーの復旧を機にあらためてボランティア活動を再開することができた。
- ・清瀬市の事業としてロール芝を大量に受け取り、年度途中で任命したグリーンリーダーも含め芝生の移植や維持管理を行った。・広く地域の方々に本校の芝生の良さが伝わり、市内の有志が行った「第3回レインボーフェスティバル」では野外ライブ会場に選んでいただいた。
- ・「松山DX祭り」は、コミュニティ・スクールにふさわしく、地域団体や一般のボランティア以外に、卒業生や近隣の中学校・高等学校・大学の生徒も参加し、盛大なものになった。フィナーレは、地域の舞踏協会の皆様が着物を着て盛り上げてくださった。

3 取組内容

1 日常活動日

不定期 グリーンキーパーによる芝刈り及び整備活動(4～11月)

2 松山DX会議

月1回程度 芝生の維持・管理に関わる情報交換と活動内容の確認  
イベント「松山DXまつり」の運営にかかわる協議と準備

3 防災サバイバル教室

7月18日19日 5年生保護者主催 今年度から宿泊行事がなくなった5年生の子供たちへのプレゼントとして企画された。芝生の上での親子ドッジボール・薪割・火起こし・カレー作り・かき氷・肝試し・キャンプファイヤー・花火など、様々な体験をさせることができた。この計画を機に、芝生管理に協力して下さる保護者が現れ、グリーンキーパーに新たに任命した。



4 芝生マット移植

8月11日 11月の運動会に向け、野球のダイヤモンド型に芝生がなくなってしまった場所の走路を安定させるため、地域で育てた芝生を今年度も大量に譲り受け、グリーンキーパーと保護者や地域のボランティアが移植を行った。



5 青空給食

11月13日 全校児童による芝生の上でのお弁当給食とクラス遊びで、芝生のよさを体感した。

6 イベント「松山DXまつり」の開催

12月19日 芝生のグラウンドを活用したアトラクションなどを通して芝生のよさを啓発した。(ポッチャ・車いす・白杖・バッティング・ウォーキングサッカー・紙飛行機・撮影コーナー・盆踊り等) 参加者数 約600名



4 今後について

- ・防災サバイバル教室への協力を機に、保護者の芝生に対する理解や協力が得られるようになった。
- ・スプリンクラーの復旧は、グリーンキーパーやボランティアの活動の活性化につながった。グリーンキーパーから「芝生の移植や砂による整地作業も、参加した子供たちは汗を流した後の水浴びを楽しむ姿から、来年はイベントにしたい。」と、提案されたので検討したい。
- ・今年の活動の成果として、全面芝の校庭にほぼ戻った。今後も地域・保護者・児童・利用団体の理解と協力を得られるよう、広報活動を活発にしたい。